オートクレーブ用ゴグル 取扱説明書

ご使用前に必ず取扱説明書をご精読し、使用期間中は大切に保管してください。
この取扱説明書を当製品使用者以外が取り除いてはなりません。
製造元、販売店は本製品に破損が生じないこと及び本製品の使用によって、環境の微生物汚染、塵埃汚染の可能性がなくなることを保証するものではありません。

■使用前のご注意

輸送途上等に製品にキズや変形が生じるおそれがあります。
ご使用になる時は必ず事前に点検してください。

注 意	本製品は高圧蒸気滅菌が対応可能となっていますが、滅菌の条件は121℃の湿熱で20分間です。 設定条件以外で滅菌処理を行うと、※レンズの防曇性能の低下や防曇面の剥離、またゴグルの変形等が発生する恐れがあります。 設定条件を確認の上、ご使用してください。

※防曇レンズ仕様の場合

■本製品の用途

① 下記の作業環境や作業現場に役立ちます。
　無菌性、無塵性が重視される環境。
　バイオクリーンルーム内における作業に適しています。
② 視力矯正用眼鏡の上からでも装着が可能です。

警 告	①上記以外の用途に使用しないでください。
	②作業中にゴグルをはずさないでください。
	③熱現場や有害光線の発生する作業には使用しないでください。
	④化学薬品取扱作業では顔全体を保護する防災面を必ず併用してください。

■本製品着用の留意点

① 使用する前は必ずフレームのキズ・変形、レンズのキズ・透明度及びベルトの弾力性等の点検を行ってください。
② 顔とゴグルとの間に隙間ができないように装着してください。
　※特にマスクや矯正用眼鏡を併用する場合は十分に確認してください。
③ 使用中にズレ落ちたりしないようにベルトの長さ調節を行ってください。
④ 高圧蒸気滅菌後はゴグルが十分に冷えたことを確認してからご使用ください。
⑤ 高圧蒸気滅菌を繰り返し行うとフレーム、レンズが黄変することがありますが使用上差し障る程の物性低下はありません。
　※レンズの透明度の低下、ベルトの伸縮性の低下及びフレームにヒビやワレが生じた場合は速やかに交換してください。

（裏面に続く）

■滅菌・保守・管理

①高圧蒸気滅菌処理を行う前に必ずレンズの内側を蒸留水で洗浄し、十分に乾燥させてください。
この処理を行わずに滅菌処理を実施するとレンズの内側が剥離する恐れがあります。
※アルコール類での洗浄は絶対に行わないでください。
②高圧蒸気滅菌の際は、高温によるゴグルの変形が生じないよう形を整えて滅菌を行ってください。
③レンズにキズがつかないように取り扱ってください。
・レンズを他の物体に直接、接触させないでください。
・ゴグルを置くときは必ずレンズ面を上向き又は側面に向けてください。
④くもり止め液をレンズに塗布して使用する場合、くもり止め液の種類によっては、高圧蒸気滅菌時に白濁する可能性がありますのでご注意ください。
⑤レンズをシンナーやベンジン等の有機溶剤で拭くと白濁しますので、使用しないでください。
⑥長い期間使用しているとレンズの透明度・耐磨耗性、ベルトの伸縮性等が低下します。使用ごとに点検してください。
⑦使用後はレンズ、フレームの汚れを落とし、塵埃等が付着しないようケース等に入れるか、付着しない場所に保管してください。

■交換時期

下記の場合は速やかに交換してください。
※事故、破損又は眼の疲労の原因となり危険です。
①レンズにキズがつき、見えにくくなった場合。
②レンズの透明度の低下、フレームにワレやヒビが見られたとき、ベルトの伸縮性が低下したとき。

■改造、修理等

変形や改造、接着剤等による修理は事故や異物混入の原因となり危険です。
絶対に行わないでください。

＊製品に関するお問い合わせ

山本光学株式会社

大阪　〒577-0056　大阪府東大阪市長堂3-25-8　電話 06-6783-1101
東京　〒113-0034　東京都文京区湯島2-1-13　電話 03-3834-1876
URL　http://yamamoto-kogaku.co.jp